

1983年モデル

ゴールドウイング (GL1100) 最後の年には、11本スポークキャストホイール、スタビライザー付き TRAC アンチダイブフロントフォーク、リアブレーキペダルによる前・後輪連動ブレーキシステムが採用されました。インターステートには、さらに大型でフラットになったフットレストとアジャスタブルパッセンジャーフットレストが追加され、最上級グレードのアスペンケードには、フロントのベンチレーテッド・ブレーキディスク、液晶デジタルメーター、新たなツートーンシートが装備されました。



1983年 GOLDWING (GL1100) ASPENCADE

1984年モデル

この年、3代目となる All New ゴールドウイング (GL1200) が登場。再びゴールドウイングは、自らツアラーの基準を高次元で塗り替えました。パワーユニットに、油圧式自動バルブ調整機構を採用した新型 1,182cc エンジンを搭載。新設計のシャシーには 16インチフロントホイールが装着され、クラストップレベルの軽快さと正確さを誇るステアリング性能を発揮しました。アスペンケードには、ラジオ/カセット/インターコムシステム、液晶デジタルメーターを装備し、インターステートとの差別化が図られました。



1984年 GOLDWING (GL1200) ASPENCADE

1985年モデル

人気の高まりを受けて、この年、スタンダード仕様のゴールドウイングを廃止。アスペンケードとインターステート以外に、最上級グレードの LTD が追加され、ツアラーモデルの上級志向がさらに拡大しました。ゴールドウイング (GL1200) LTD には、コンピュータ制御フューエルインジェクション、4スピーカー付きオーディオ/インターコムシステム、クルーズコントロール、オートレベリングリアサスペンションが装備されました。



1985年 GOLDWING (GL1200) Limited Edition